

常盤台小学校の教育についてのアンケート

日頃より本校の教育にご理解とご協力を賜り、ありがとうございます。
 さて本校の教育活動について、保護者の皆様にご意見をいただき、今後の教育に役立てていきたいと考えております。つきましては、ご多用のところ大変恐縮ではございますが、ご自身で把握できる範囲で結構ですので、アンケートにご協力くださいますよう、お願い申し上げます。
 なお、アンケートは下記の要領でご記入いただき、1月16日(金)までに担任へご提出ください。

記

各質問についてAからEの中からひとつ選んで 印をご記入ください。

A : よく当てはまる B : 当てはまる C : あまり当てはまらない
 D : 全く当てはまらない E : わからない

	質 問 項 目	A	B	C	D	E
1	子どもたちの表情が明るく、毎日楽しく学校に通っている。					
2	子どもたちは、気持ちのよい挨拶や正しい言葉遣いをしている。					
3	子どもたちは、学習内容を理解しようと意欲的に学習している。					
4	子どもたちは、基礎的・基本的な学力が身に付いている。					
5	子どもたちは、授業や学校行事、給食当番や掃除当番などで、お互い協力している。					
6	子どもたちは、集団生活のルールや学校のきまりを守って学校生活を送っている。					
7	子どもたちは、基本的な生活習慣が身に付いている。					
8	子どもたちは、家庭学習の習慣が身に付いている。					
9	音楽活動や読書活動などの特色ある教育や、運動会や学芸会などの行事が充実している。					
10	学校は、基礎学力の定着を図るために、指導の工夫をしている。					
11	学校は、一人一人の子どもたちに対し、学習面や生活指導上の悩みなどに対応している。					
12	学校は、学校便りや保護者会等で、教育方針や学校情報を分かりやすく伝えている。					
13	学校は、保護者会、個人面談、通知表等で子どもの育ちをよく伝えている。					
14	防犯や防災に対する安全管理がなされ、子どもたちが安全・快適に学べるよう配慮されている。					
15	子どもたちは、PTAや地域の行事に積極的に参加している。					

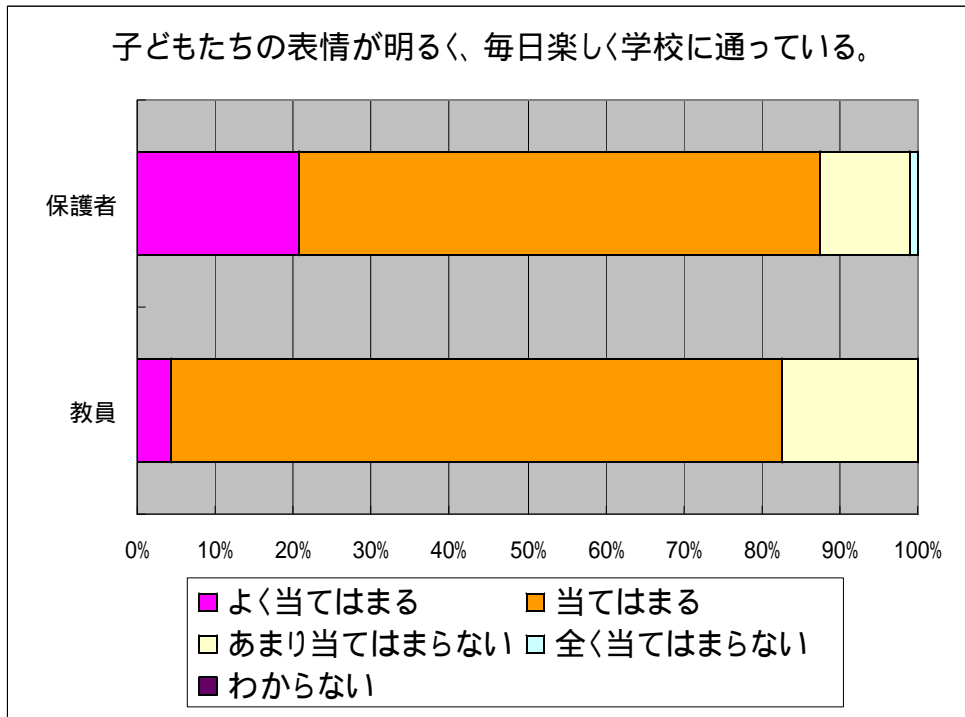
氏名をお書きいただける方はご記入ください。
 添付の封筒はご自由にお使いください。

年 組 児童名

年 組 児童名

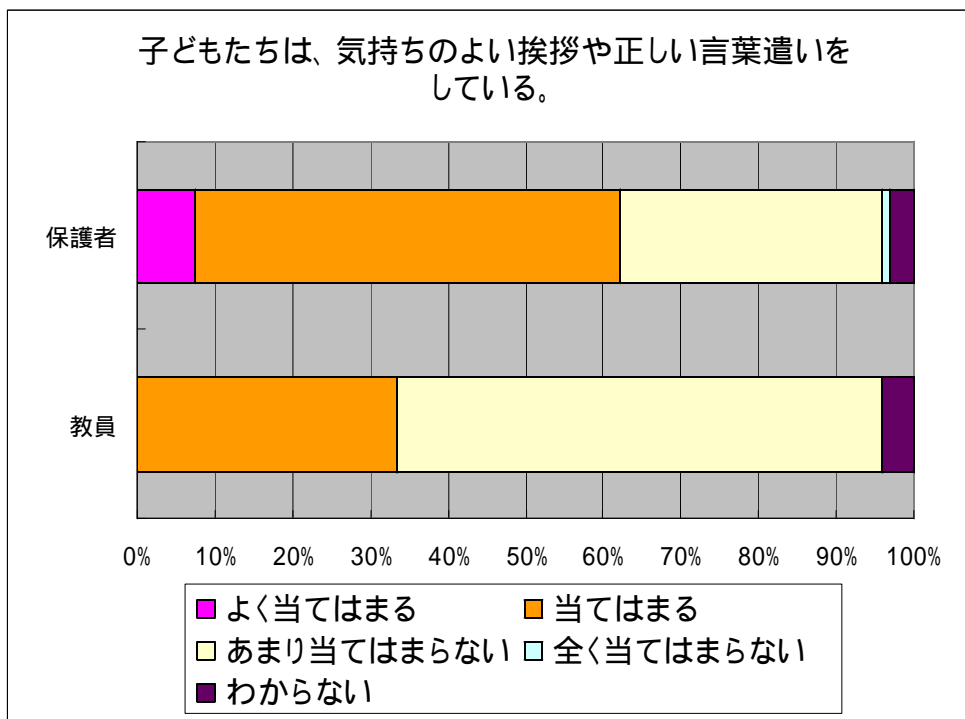
年 組 児童名

保護者名



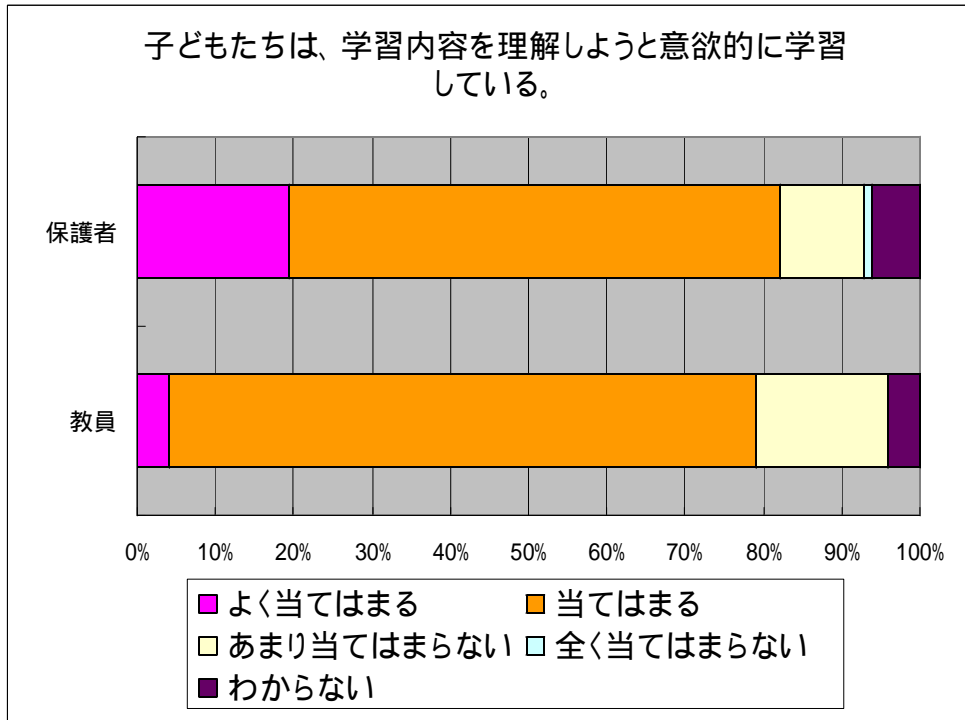
保護者、教員の双方が80%を超えて、「明るく楽しく学校に通っている」と評価している。両者ともほぼ同じ傾向を示しており、常盤台小学校の児童は概ね、充実した学校生活を送っていることが伺える。

ただ、「あまり当てはまらない」「全く当てはまらない」と答えた割合が10%以上いることから、一層、丁寧な対応を心がけたいと思う。

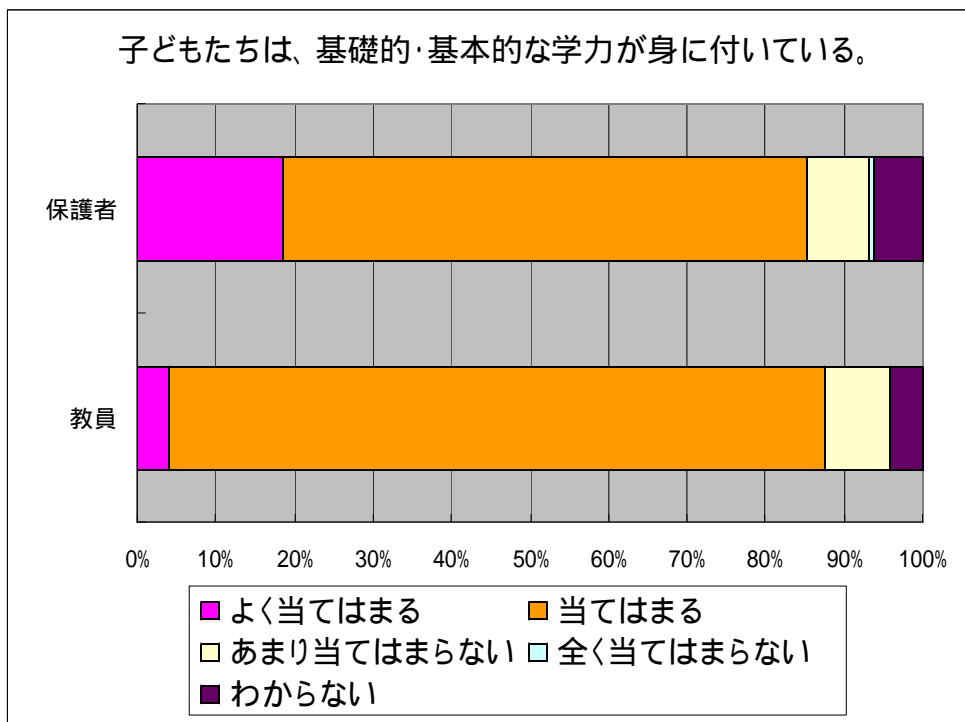


保護者に比べると教員の評価がややきびしい。これは保護者が自分の子どもを中心に評価しているのに対し、教員は自分の学年を中心に評価しているためと思われる。

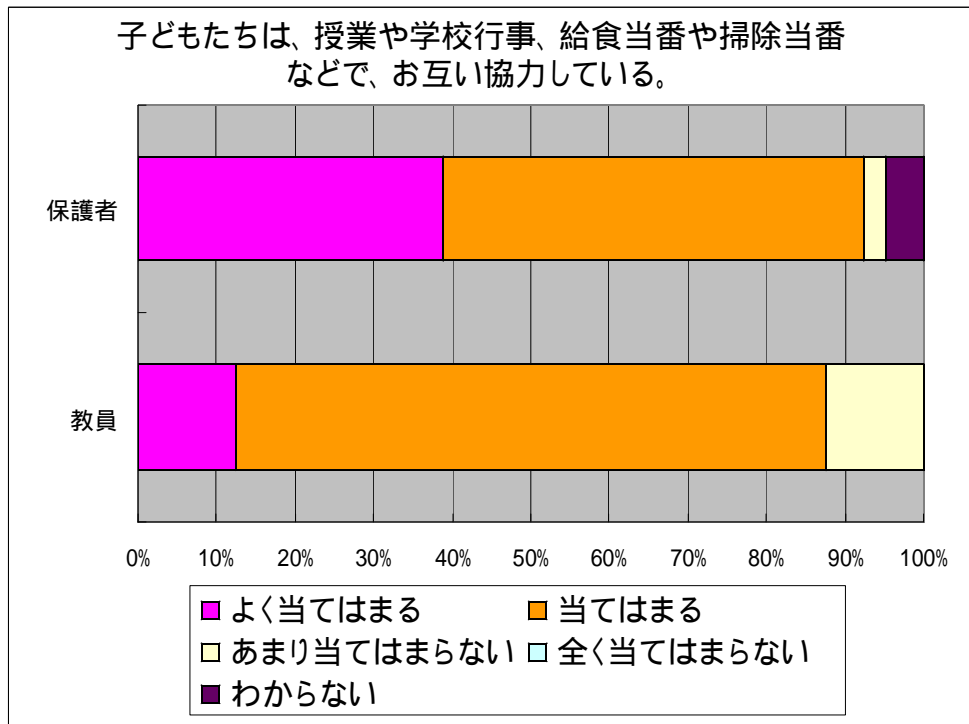
正しい言葉遣いをすることや気持ちのよい挨拶をすることは、人間関係を作る基本なので、今後も指導を続けていきたい。



保護者、教員の双方がほぼ同じ傾向を示している。「意欲的に学習している」と評価している割合がおよそ80%に達するが、一方、10%程度「意欲的でない」と評価しているため、今後も個に応じた指導を続けていく必要がある。

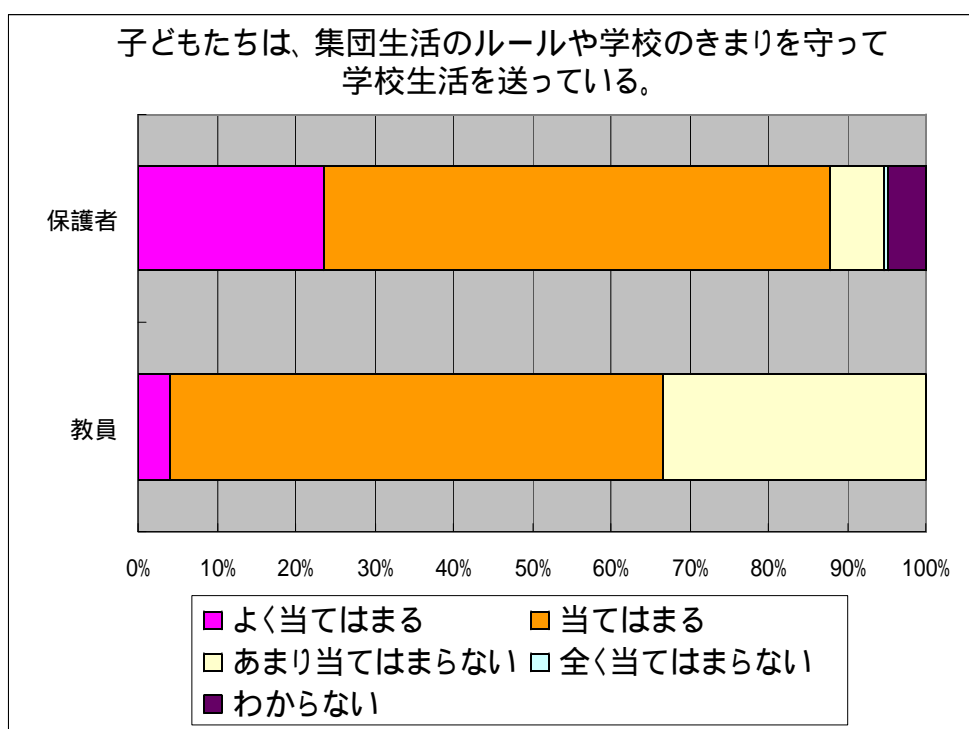


ほとんどの保護者・教員が、「本校の児童には基礎的・基本的な学力が身に付いている」と考えていることが分かる。常盤台という落ち着いた地域の中で、心身ともに豊かに育っている様子が伺える。今後も充実した指導を続けていきたい。



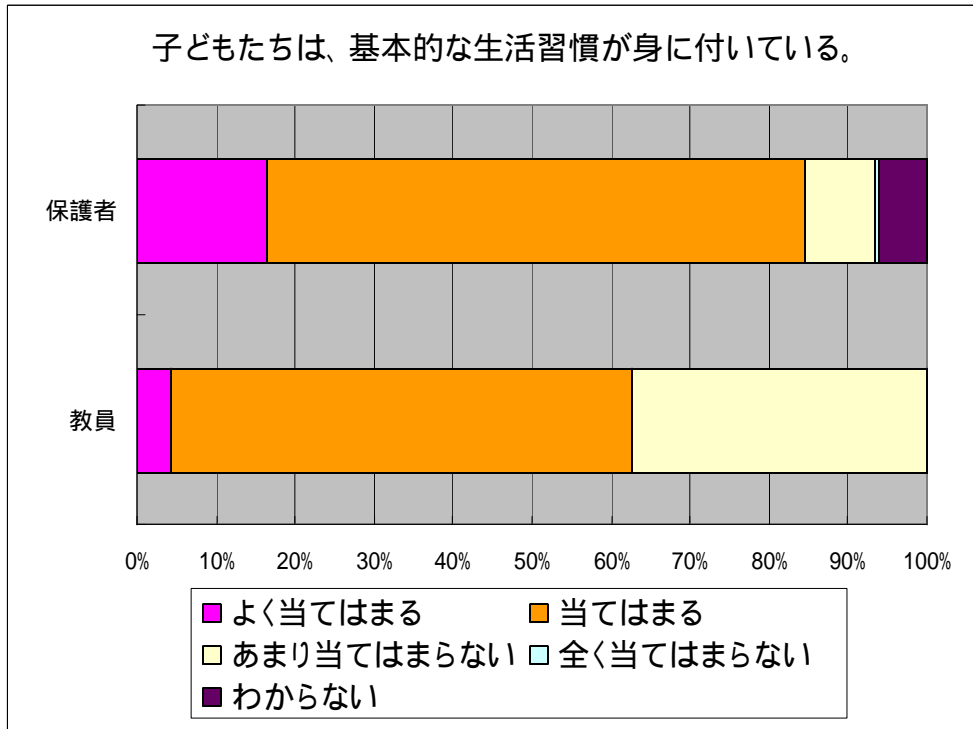
保護者、教員とも90%の人が「掃除当番や給食当番などの当番活動をきちんと行っている」と評価している。

学習だけでなく、責任をもって当番活動をすることは、社会人としての基本であるため、大きな意味をもつ結果となった。ただ、教員の評価で「あまり当てはまらない」と考える実態もあるので、今後も指導を徹底していきたい。

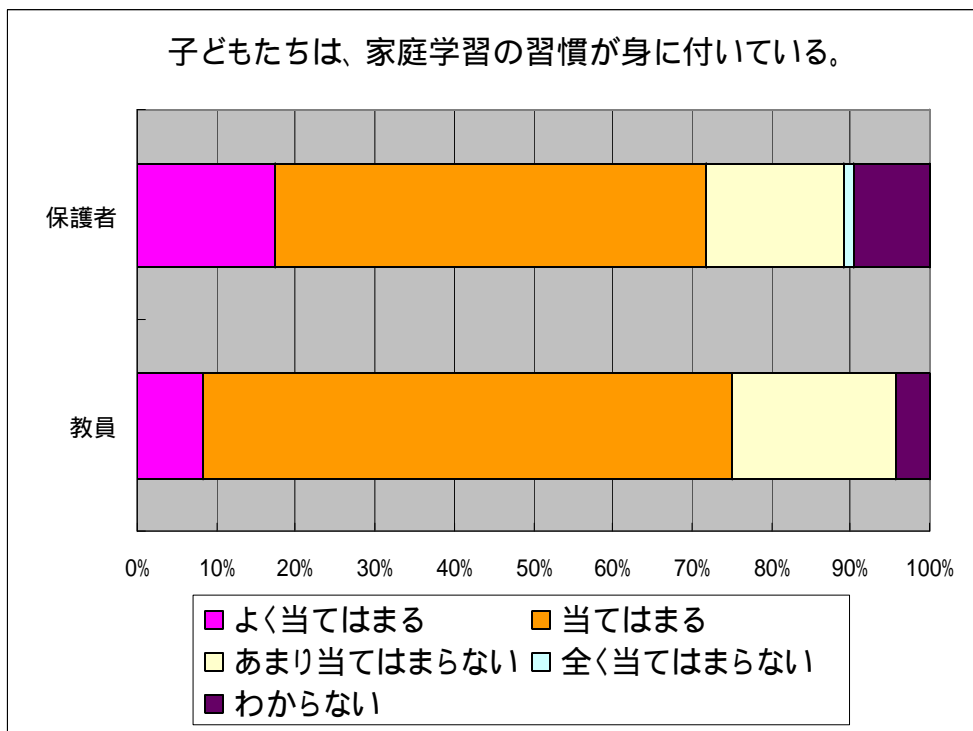


保護者と教員との間で若干の違いがあることが分かる。これは、保護者が自分の子どもを評価の対象としているのに対し、教員は学年や自分のクラスを主に評価の対象としているためである。

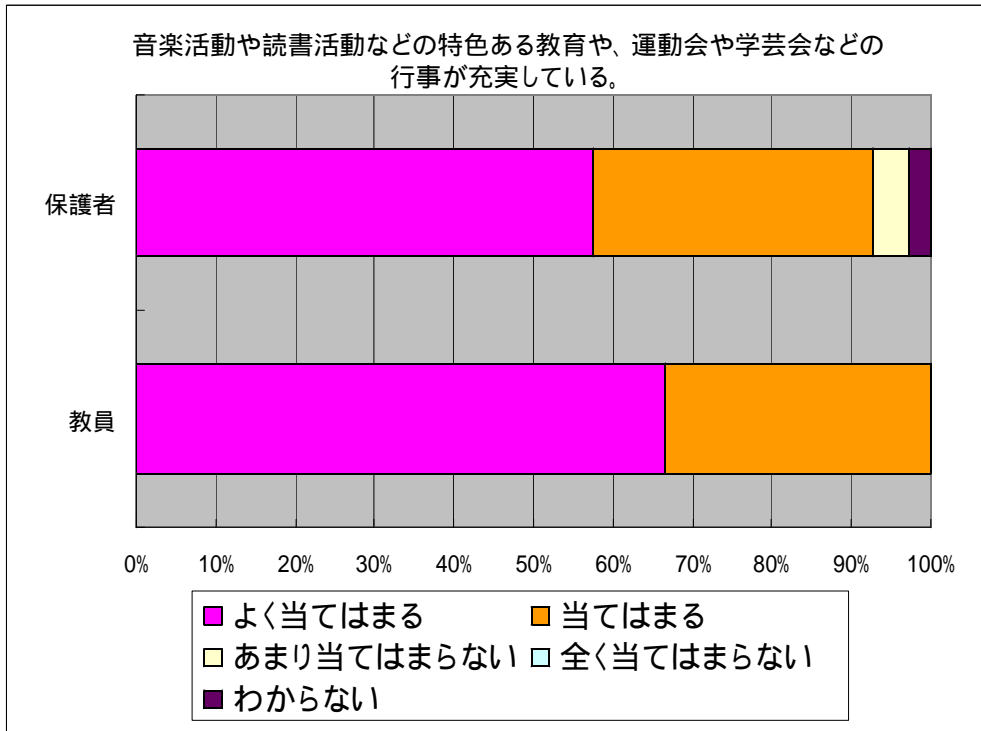
子どもが集団生活する学級では、家庭の中で見せる姿と違う様子を見せることがあるのは当然である。全体としてはきまりを守る姿が数多く見られるものの、時には、自己中心的な態度を示したり、素直になれなかったりすることもあるだろう。しかし、むしろ、そのような場面での適切な指導を通して、子どもには社会性が培われていくと考えることができる。規律ある行動が取れるよう指導を続けていきたい。



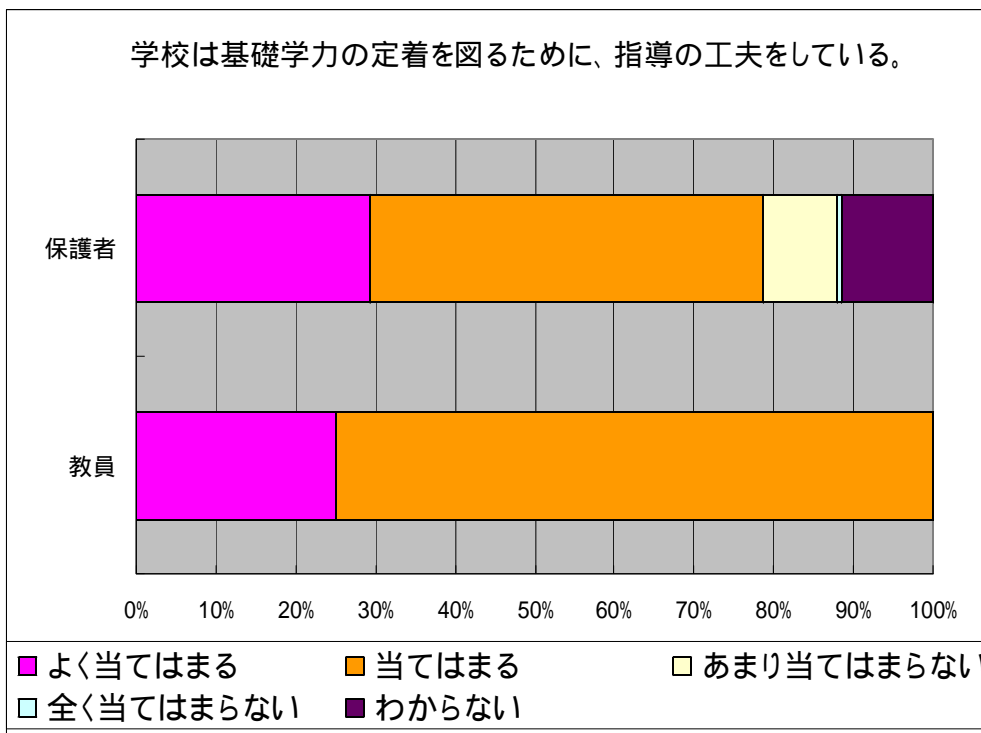
時間を守ること、忘れ物をしないことなど基本的な生活習慣の守備範囲は広い。保護者の目の届く家庭と違って、集団生活の場である学校では、家庭生活以上に自立した活動が求められる。今後とも、保護者と連携して指導していきたい。



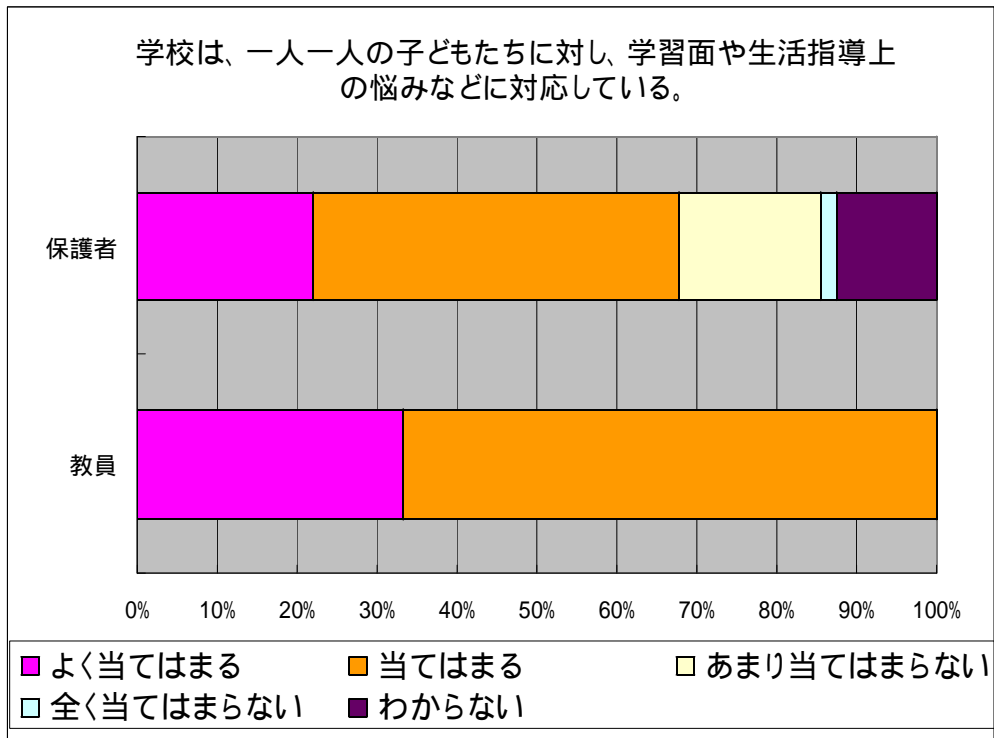
保護者、教員の双方がほぼ同じ評価をしている。家庭学習は学年や個人によって様々な状況があり、個人差が大きい事項である。児童によっては、まだ十分な習慣が身に付いていないこともあるので、今後も個に応じた指導を行っていきたい。



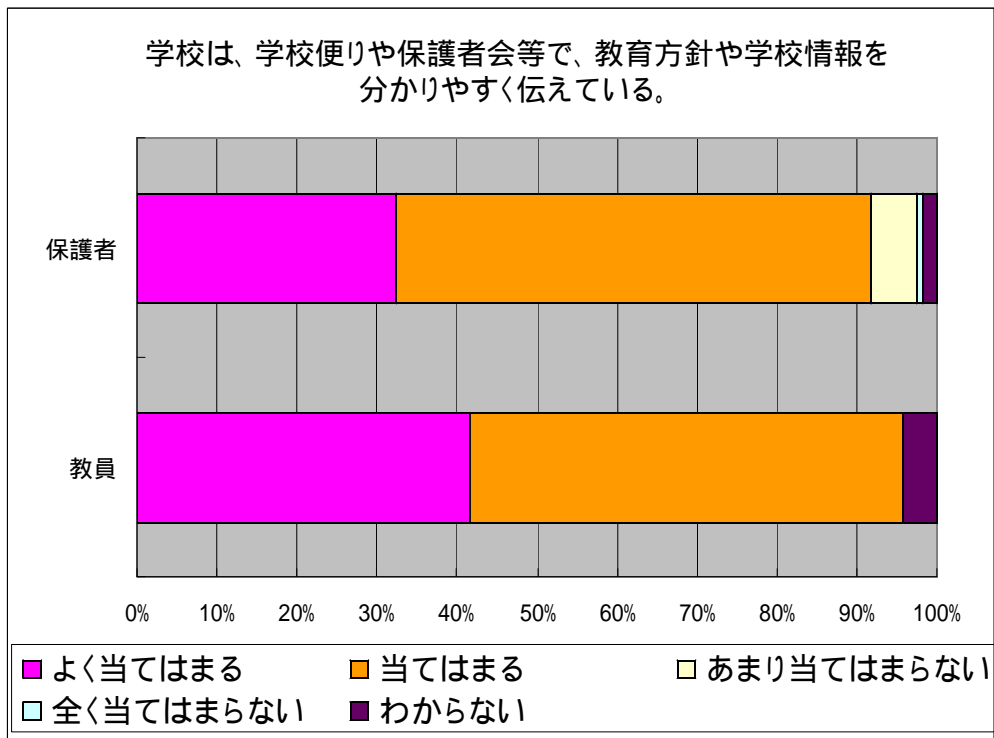
本校は合唱団や読み聞かせなど音楽活動や読書活動が盛んである。また学芸会や展覧会、運動会など行事には特に力を注いでおり、それが本校の特色となっている。
 児童は教科書を使った学習だけでなく、様々な行事を通してバランスよく成長していく。本校の日頃の取り組みが高く評価された結果と考える。



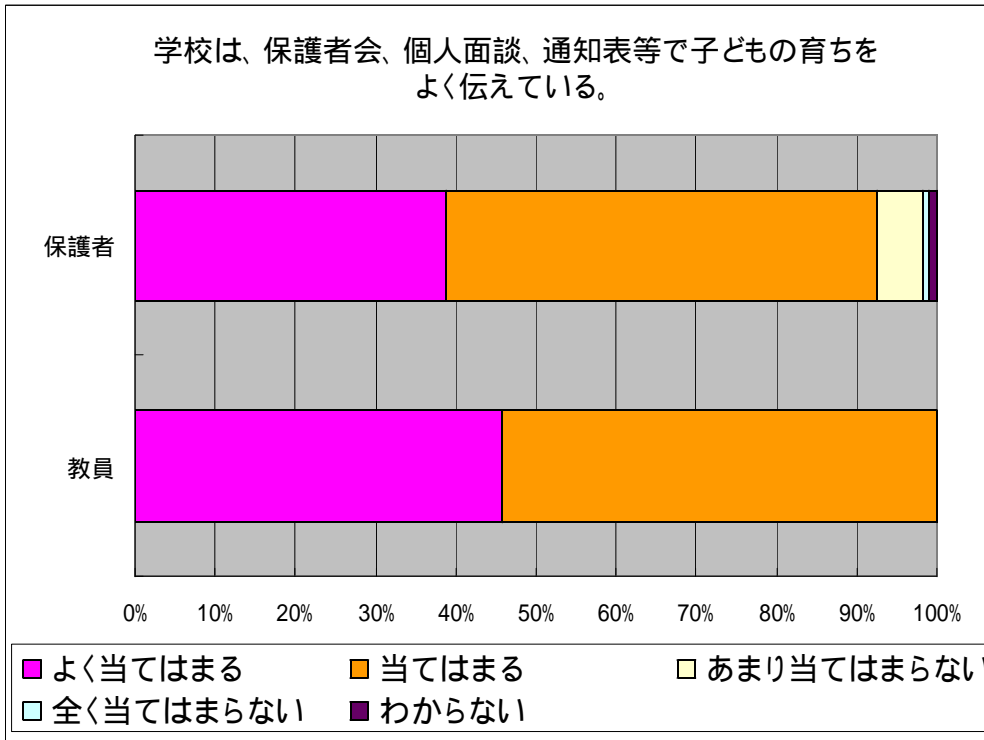
保護者と教員でやや異なる結果となったが、保護者の中に10%を超える割合で「わからない」と答えている。授業の様子は学校公開や授業参観で見いただいているが、十分ではないということだろう。今後も一層、教員の努力や授業の様子が伝わるような情報を発信していきたいと思う。



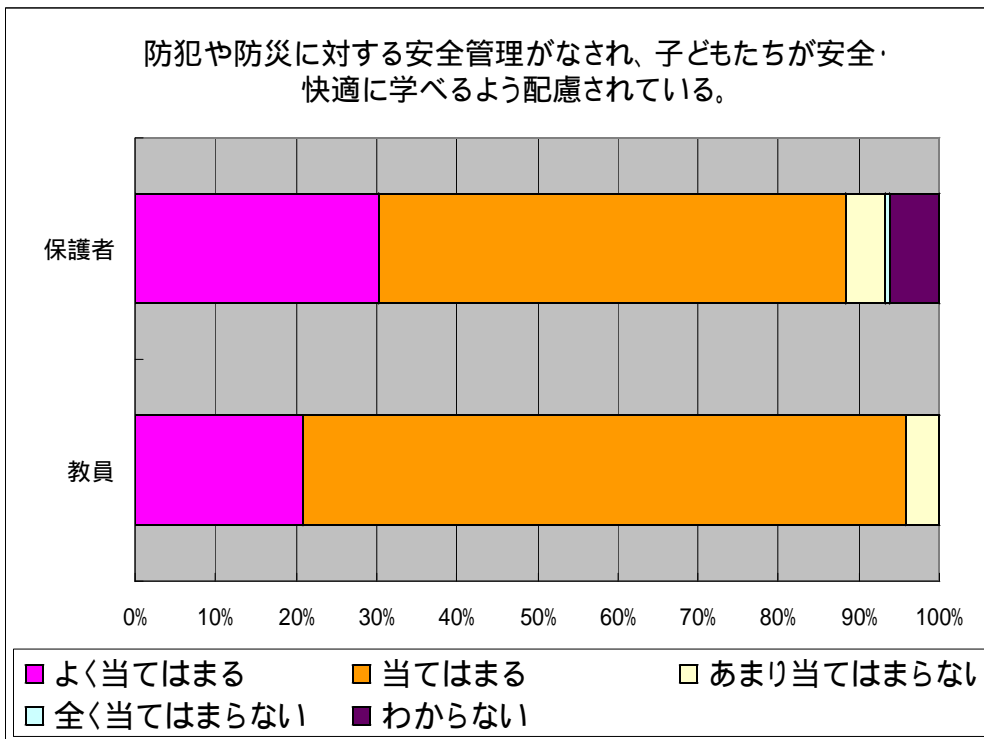
保護者と教員ではやや異なる結果となった。児童は年齢を重ねるにつれて、おとなに悩みを打ち明けることができにくくなっていく。その傾向は、ここ10年でますます顕著になってきたように感じる。まだまだ教員の児童理解が十分でないこともあるだろうし、また、保護者に10%を超える割合で「わからない」と答えていることから、一層、保護者と学校との連携が求められていると思われる。今後も努力続けたい。



90%を超える割合で「分かりやすく伝えている」と評価されていることが分かる。今後も様々な機会をとらえて伝えていきたい。

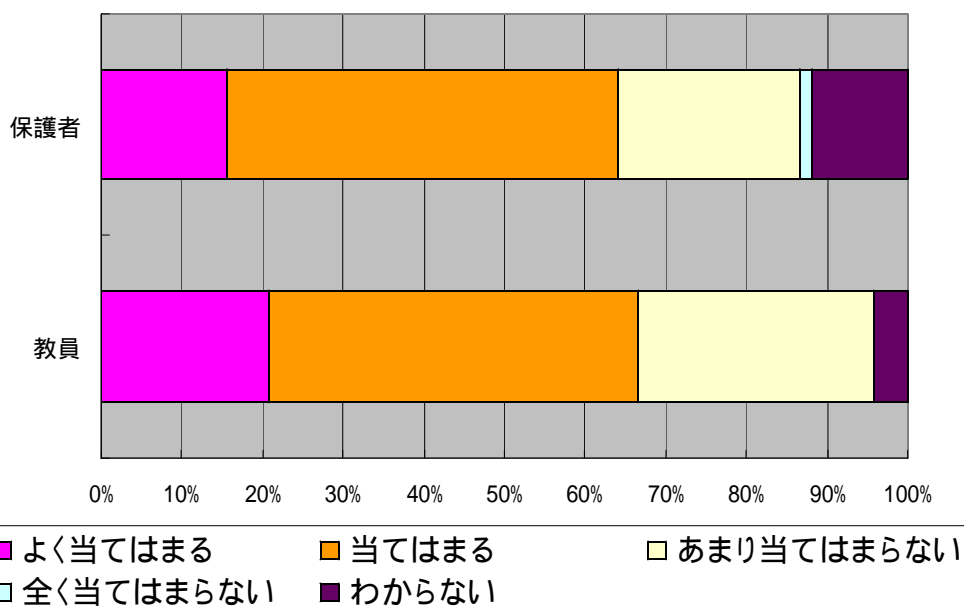


90%を超える割合で「子どもの育ちをよく伝えている」と評価されていることが分かる。これからも子どもたちが日々成長していく姿を積極的に伝えていきたい。



安全に対する配慮は、近年ますます重要になってきた。本校においても不審者に対する対応など、施設面や職員の組織的な対応など、充実を心がけている。まだ十分なものとは言えないので、今後も一層の努力をしていきたい。

子どもたちは、PTAや地域の行事に積極的に参加している。



常盤台小学校に通う児童は、相当広範囲に分散しているのが実情である。そのため、地域の行事など参加しにくい面もあるだろう。しかし、餅つきやスポーツ大会などPTAの活動は充実しており、保護者や地域の方々の様々な協力のおかげで、子どもと地域の結びつきを維持している。

今後も学校と保護者や地域が連携して、児童を取り巻く環境を豊かなものにしていきたい。